

希望郷いわて国体セーリング競技リハーサル大会

高松宮妃記念杯第 61 回全日本実業団ヨット選手権大会

第 17 回全日本セーリングスピリッツ級選手権大会

2015 年全日本セーリング選手権大会

## 実 施 要 項



- 共同主催 公益財団法人日本セーリング連盟  
全日本実業団ヨット連盟 セーリングスピリッツ協会  
宮古市 宮古市教育委員会  
希望郷いわて国体宮古市実行委員会  
岩手県ヨット連盟 宮古市ヨット協会
- 後 援 日本 4 7 0 協会 日本スナイプ協会 日本 4 2 0 協会  
日本レーザークラス協会 日本ウインドサーフィン協会  
岩手県 岩手県教育委員会  
希望郷いわて国体・希望郷いわて大会実行委員会  
公益財団法人岩手県体育協会 一般財団法人宮古市体育協会
- 協 力 特定非営利活動法人いわてマリフィールド

本実施要項の JSAF 承認番号は H27-06

1 期 日 平成 27 年 10 月 10 日(土)～10 月 12 日(月)

2 会 場 宮古市 リアスハーバー宮古

### 3 適用規則

- (1) 2013-2016 セーリング競技規則（以下「規則」という。）に定義された規則を適用する。  
ただし、これらの規則等のうち、本実施要項によって変更されたものを除く。
- (2) 規則 P1 の「セール番号」を「識別番号（エントリー番号）又はセール番号」に置き換え、付則 P を適用する。
- (3) 国際スナイプ級については、規則 41 に以下を追加して適用する。  
「艇は、同一チームの他の艇から援助を受けることができる。」
- (4) 国際スナイプ級については、規則 60.1(b)に以下を追加して適用する。  
「艇は、同一チームの他の艇から受けた損傷又は傷害にもとづく救済を求めることはできない。」
- (5) 国際スナイプ級について、SCIRAクラス規則「国内選手権及び国際選手権大会運営のための運営規則」は適用しない。なお、ジブセールは新ルール（ヘビージブ）が適用される。
- (6) 国体ウインドサーフィン級について、付則 B を適用する。ただし、規則 B5 中の規則 61 の変更及び B8 は適用しない。

### 4 広 告

艇は主催団体により選択され提供された広告を表示するよう、要求されることがある。

### 5 競技種目

- 全日本実業団ヨット選手権大会
  - ・国際 470 級
  - ・国際スナイプ級
- 全日本セーリングスピリッツ級選手権大会
  - ・セーリングスピリッツ級
- 全日本セーリング選手権大会
  - ・国際 420 級（少年男子・少年女子）
  - ・レーザー級（成年男子）
  - ・レーザーラジアル級（成年女子・少年男子・少年女子）
  - ・国体ウインドサーフィン級（成年男子・成年女子）

## 6 日 程

月 日	時 間	内 容
10月 9日 (金)	9:30~16:00 9:30~17:00	受 付 計 測
10月10日 (土)	8:00~ 9:30 8:00~11:00 9:30~10:00 10:00~10:40	受 付 計 測 開会式 競技運営説明会
10月12日 (月)	14:30~15:30	閉会式

月 日	予告信号 予定時刻	A海面		予告信号 予定時刻	B海面	
10月10日 (土)	12:30	国際470級	第1レース	12:40	国体ウインドサーフィン級	第1レース
	12:37	国際スナイプ級	第1レース	13:10	レーザー級	第1レース
				13:17	レーザーラジアル級	第1レース
	引続き	国際470級	第2レース	引続き	国体ウインドサーフィン級	第2レース
		国際スナイプ級	第2レース		レーザー級	第2レース
	14:30	セーリングスピリッツ級	第1レース		レーザーラジアル級	第2レース
	14:37	国際420級	第1レース			
10月11日 (日)	9:30	国際470級	第3レース	10:00	国体ウインドサーフィン級	第3レース
	9:37	国際スナイプ級	第3レース	10:30	レーザー級	第3レース
				10:37	レーザーラジアル級	第3レース
	10:30	セーリングスピリッツ級	第2レース			
	10:37	国際420級	第2レース			
	12:30	国際470級	第4レース	13:10	国体ウインドサーフィン級	第4レース
	12:37	国際スナイプ級	第4レース	13:40	レーザー級	第4レース
				13:47	レーザーラジアル級	第4レース
	13:30	セーリングスピリッツ級	第3レース			
	13:37	国際420級	第3レース			
	引続き	セーリングスピリッツ級	第4レース			
		国際420級	第4レース			
10月12日 (月)	9:30	国際470級	第5レース	9:40	国体ウインドサーフィン級	第5レース
	9:37	国際スナイプ級	第5レース	10:10	レーザー級	第5レース
	9:50	セーリングスピリッツ級	第5レース	10:17	レーザーラジアル級	第5レース
	9:57	国際420級	第5レース			

- (1) 各海面の引き続き行うレースは、その前のレースの各種目終了後、引き続き行う。
- (2) 国体ウインドサーフィン級(成年男女)、国際420級(少年男女)、レーザーラジアル級(成年女子、少年男女)は、それぞれの種目において、全種別が同時スタートを実施する。
- (3) 天候等の事情により競技日程及びレース海面は、レース委員会において変更することがある。

## 7 参加艇数・水域別割当

全日本実業団ヨット選手権大会		全日本セーリングスピリッツ級選手権大会	全日本セーリング選手権大会			
国際 470級	国際 スナイプ級	セーリング スピリッツ級	国際 420級	国体ウインド サーフィン級	レーザー級	レーザー ラジアル級
			少年男子 少年女子	成年男子 成年女子	成年男子	成年女子 少年男子 少年女子
計40(オープン参加を含む)	計60(オープン参加を含む)	計30	計30 (注1)	計30	計30	計60 (注2)
一部水域で割り当てに不足が生じた場合、全日本実業団ヨット連盟により再割当する。オープン参加の調整は実行委員会が行う。		申込み艇数が参加艇数を越えた場合、実行委員会が調整することがある。				
水域割当参加チーム		(注1)国際420級の参加艇数が30艇とならない場合は、オープン参加(少年男女混合)を認める。 (注2)レーザーラジアル級の参加艇数が60艇とならない場合は、オープン参加(成年男子)を認める。				
東北・関東 8	東北・関東 9					
中部 4	中部 9					
近畿・北陸 1	近畿・北陸 1					
関西 3	関西 5					
中・四国 5	中・四国 4					
九州 2	九州 2					
合計 23艇	合計 30チーム					
※参加者は、変更事項が生じた場合、希望郷いわて国体宮古市実行委員会事務局に報告しなければならない。						

## 8 チームの艇数及び登録人数

全日本実業団ヨット選手権大会		全日本セーリングスピリッツ級選手権大会	全日本セーリング選手権大会			
国際 470級	国際 スナイプ級	セーリング スピリッツ級	国際 420級	国体ウインド サーフィン級	レーザー級	レーザー ラジアル級
			少年男子 少年女子	成年男子 成年女子	成年男子	成年女子 少年男子 少年女子
1艇	2艇 オープン参加 1艇	1艇	1艇	1艇	1艇	1艇
監督1名 選手5名以内	監督1名 選手9名以内	1艇の登録 人員は2名	1艇の登録 人員は2名	1艇の登録 人員は1名	1艇の登録 人員は1名	1艇の登録 人員は1名
470級登録者はスナイプ級に登録できない。但し、全日本実業団ヨット連盟が認める場合を除く。	スナイプ級登録者は470級に登録できない。但し、全日本実業団ヨット連盟が認める場合を除く。		(オープン) 参加も同じ			(オープン) 参加も同じ
オープン参加 選手2名						

9 参加資格及び参加申込条件

全日本実業団 ヨット選手権大会		全日本 セーリング スピリッツ級 選手権大会	全日本セーリング選手権大会			
国際 470級	国際 スナイプ級	セーリング スピリッツ級	国際 420級	国体ウインド サーフィン級	レーザー級	レーザー ラジアル級
			少年男子 少年女子	成年男子 成年女子	成年男子	成年女子 少年男子 少年女子
オープン参加			オープン参加 少年男女混合			オープン参加 成年男子
平成27年度 日本セーリング連盟メンバー登録を終えた者						
①乗員のうち1名以上は、 バッジテスト中級4級以上 の者		成年は、バッジテスト中級 4級以上の者 少年は、バッジテスト初級 5級以上の者	ウインドサー フィン・バッ ジテスト中 級以上の者	成年は、バッジテスト中級 4級以上の者 少年は、バッジテスト初級 5級以上の者		
②地方水域の実業団ヨット 連盟から推薦を受けた者		各都道府県セーリング・ヨット連盟又は主催団体の推薦を受けた者				
③メンバーは、実業に従事 していること			平成9年4月 2日以降に 生まれた中 学2年生以 上の者	平成9年4月 1日以前に 生まれた者	平成9年4 月1日以前 に生まれ た者	成年女子、成 年男子オープ ンは、平成9年 4月1日以前に 生まれた者 少年男女は、 平成9年4月2 日以降に生ま れた中学2年 生以上の者
④メンバーは、平成9年4 月1日以前に生まれた者		参加者が未成年の場合は、監督が付き添うこと。 監督は、複数の艇の監督を兼ねることができる。				
⑤スキッパー、クル ーと艇体は、 平成27年度 SCIRA登録 を終了して いること						
オープン参加 ②③対象外						

## 10 参加申込

### (1) 申込方法

参加申込書を下記ホームページからダウンロードし、必要事項を記入のうえ、「電子メール」又は「郵送」により、申し込むものとする。

希望郷いわて国体宮古市実行委員会ホームページ

[http://www.city.miyako.iwate.jp/shogai/kokutai\\_susin.html](http://www.city.miyako.iwate.jp/shogai/kokutai_susin.html)

※電子メール送付先：2016kokutai@city.miyako.iwate.jp

※郵送による送付先：〒027-0038 岩手県宮古市小山田二丁目1番1号  
宮古市民総合体育館内  
希望郷いわて国体宮古市実行委員会事務局

### (2) 申込期限

電子メール及び郵送による申込期間は、平成27年8月10日（月）から9月11日（金）までとする。

### (3) 参加料の納付先

平成27年9月11日（金）までに、下記銀行口座に振り込むこと。

【全日本実業団ヨット選手権大会（国際470級・スナイプ級のオープン参加は除く）】

銀行名 三菱東京UFJ銀行 新丸の内支店（店番号：422）

口座番号 普通預金 4822413

口座名義 全日本実業団ヨット選手権大会事務局 外尾竜一（ホカオリュウイチ）

【全日本セーリングスピリッツ級選手権大会・全日本セーリング選手権大会

・国際470級・スナイプ級・国際420級・レーザーラジアル級のオープン参加】

銀行名 岩手銀行 宮古中央支店（店番：041）（金融機関コード0123）

口座番号 普通預金 2148036

口座名義 希望郷いわて国体宮古市実行委員会

会長 山本正徳（ヤマモト マサノリ）

## 11 参加料

参加料は、次のとおりとする。

全日本実業団ヨット選手権大会		全日本セーリングスピリッツ級選手権大会	全日本セーリング選手権大会			
国際470級	国際スナイプ級	セーリングスピリッツ級	国際420級	国体ウインドサーフィン級	レーザー級	レーザーラジアル級
1チーム 20,000円	1チーム 40,000円	1艇 8,000円	1艇 6,000円	1艇 5,000円	1艇 5,000円	成年女子 (成年男子オープン) 5,000円
オープン参加 1艇 10,000円			〔オープン参加も同じ〕			少年男女 3,000円

## 12 参加艇の計測及び装備

(1) 計測される艇体・セール・スパー類及び艀装品は、以下のとおりとする。

なお、競技艇等一式は、参加チームあるいは個人で用意する。

全日本実業団 ヨット選手権大会		全日本 セーリング スピリッツ級 選手権大会	全日本セーリング選手権大会			
国際 470級	国際 スナイブ級	セーリング スピリッツ級	国際 420級	国体ウインド サーフィン級	レーザー級	レーザー ラジアル級
1艇 1組	1艇 1組 セール2組	1艇 1組	1艇 1組 〔オープン〕 〔参加も同じ〕	1艇 1組 セール2枚	1艇 1組	1艇 1組 〔オープン〕 〔参加も同じ〕
オープン参加 1艇1組						

(2) 参加艇は、大会計測を受ける時点でクラスルールを満たしていなければならない。

(3) レースに使用する艇は、レース前に計測部が行う計測等の検査を受け、その承認を得たものに限られる。

各種目共、各レース終了後に任意に抜き取り、海上または陸上で計測を行うことがある。

(4) 計測時に艇は出来る限り乾燥した状態であること。また、艇の計測後の改造は許されない。

(5) セーリングスピリッツ級、国体ウインドサーフィン級、レーザー級及びレーザーラジアル級の艇を除き、各種目に使用する艇は、所定の計測証明書（艇体とセール番号が異なる場合は、それぞれの計測証明書）持参し、受付時に確認を受けること。

国際470級、国際420級及び国際スナイブ級のセールについては、基本計測を終了しクラス規則に適合していることを示す公式計測員のサインと計測を行った日付が記載されていること。

国際470級及び国際420級について、レース委員会が承認した場合を除き、メインセールとスピネーカーのセール番号は一致しなければならない。

(6) 国際スナイブ級、セーリングスピリッツ級、国体ウインドサーフィン級は、本年度艇登録証（ステッカー）を艇体又はボードに貼付けしていること。

(7) 国体ウインドサーフィン級は、1つのボードに2枚のセールの使用が許可され、マストの本数は制限しない。

(8) 識別番号シール

ア 各種目のセールには、主催者が用意する識別番号シール（エントリー番号を表すシール・各艇1組）を貼付けなければならない。

貼付け方法はセールのピーク付近に両面（スターボード側上位）に重ならないように貼付ける。

イ 国体ウインドサーフィン級及びセーリングスピリッツ級（マイラーセール使用）のセールは、主催者が用意する白地のフィルムの上に識別番号シールを表示しなければならない。

ウ 識別番号シールと白地のフィルムは受付時に配布する。

(9) 個人用浮揚用具（ライフジャケット）

個人用浮揚用具（ライフジャケット）は、下記のとおりでなければならない。

- ア 海上では有効な浮力を有する適切な個人用浮揚用具（ライフジャケット）を着用する。
- イ 個人用浮揚用具（ライフジャケット）は自分の体重を支えるのに十分な浮力を有し、かつ下記「個人用浮揚用具（ライフジャケット）に関する規程」に適合するものを参加チームあるいは個人が持参すること。

**【個人用浮揚用具（ライフジャケット）に関する規程】**

- ① 適当な工作方法及び材料で作られたものであること。
- ② 着用した状態で競技を行うのに支障がなく、かつ誤った方法で着用されないように作られたものであること。
- ③ 非常に見えやすい色のものであること。
- ④ 通常的环境条件及び油又は油性品により、急激な強度劣化及び浮力変化のないものであること。
- ⑤ 水中において、顔面を水面上に支持できるものであること。
- ⑥ 浮力体の抜き取りなどの改造を施したものの、自作したものでないこと。

### 13 帆走指示書

帆走指示書は、平成 27 年 8 月 31 日(月)までに、「希望郷いわて国体宮古市実行委員会ホームページ」に掲載する。

### 14 レースエリア

宮古市宮古湾に A 海面、B 海面を設定する。

詳細は、帆走指示書にて指示する。

### 15 コース

A 海面はトラペゾイドコース又は風上・風下コース、B 海面は風上・風下コースを設定する。

詳細は帆走指示書にて指示する。

### 16 競技の得点と順位

- (1) 各競技種目は 1 回以上レースが完了すれば、その種目は成立とする。
- (2) レースの得点と順位は、規則付則 A 4 低得点方式を適用する。  
各種目とも成立したレースが 3 レース以下の場合は、艇の得点は全レースの合計得点として順位を決定する。4 レース以上成立した場合は、最も悪いレースの得点を除外したレースの合計得点として順位を決定する。
- (3) 同時にスタートした種目については、そのレース毎の順位で得点を計算し、個別種別毎での得点計算は行わない。
- (4) 国際 4 7 0 級、国際スナイプ級、国際 4 2 0 級及びレーザージャギアル級の得点は、オープン参加の艇を含め各レース一連の順位を決定し得点を与える。
- (5) 国際スナイプ級のチームのシリーズ得点は、チームを構成する 2 艇のシリーズ得点の合計とし、合計得点が少ないチームを上位とする。1 艇チームの場合は、1 艇のシリーズ得点に 1 艇の DNC(参加艇数 + 1 点)のシリーズ得点を加算したものをそのチーム得点とする。
- (6) 国際スナイプ級のチーム得点が同点の場合、構成する 2 艇のうち上位の 1 艇のシリーズ順位を比較し、上位のチームを上位とする。

17 賞

全日本実業団ヨット選手権大会		全日本セーリングスピリッツ級選手権大会	全日本セーリング選手権大会			
国際 470級	国際 スナイプ級	セーリング スピリッツ級	国際 420級	国体ウインド サーフィン級	レーザー級	レーザー ラジアル級
			少年男子 少年女子	成年男子 成年女子	成年男子	成年女子 少年男子 少年女子
優勝チーム ・山縣記念杯 ・実業団会長杯 (持ち回り)	優勝チーム ・実業団会長杯 (持ち回り)  同一企業のメンバーで構成されたチームのうち最優秀チーム ・高松宮妃記念杯 (持ち回り)	優勝 ・SS協会 優勝杯 (持ち回り)	少年男子 1位-3位: 盾 1位-6位: 賞状	成年男子 1位-3位: 盾 1位-6位: 賞状	1位-3位: 盾 1位-6位: 賞状	成年女子 1位-3位: 盾 1位-6位: 賞状
		1位-3位: 盾 1位-6位: 賞状	少年女子 1位-3位: 盾 1位-6位: 賞状	成年女子 1位-3位: 盾 1位-6位: 賞状		少年男子 1位-3位: 盾 1位-6位: 賞状
優勝チーム : 優勝盾 2位-3位: 盾 1位-6位: 賞状	優勝チーム : 優勝盾 2位-3位: 盾 1位-6位: 賞状		オープン参加は表彰の対象としない。		少年女子 1位-3位: 盾 1位-6位: 賞状	
オープン参加は表彰の対象としない。						
優勝チームのスキッパー1名に対し、平成27年度全日本470級ヨット選手権大会への出場権が日本470協会から与えられる。	優勝チームのスキッパー2名に対し、平成27年度全日本スナイプ級ヨット選手権大会への出場権が日本スナイプ協会から与えられる。					オープン参加は表彰の対象としない。

## 18 上 告

規則 70.5 及び日本セーリング連盟規程 4.3 に基づきプロテスト委員会の判決をもって最終とする。

## 19 支 援 艇

各チームの支援艇は、レース委員会事務局にて入手できる「支援艇許可書」に記入の上、10月9日（金）9:00 から10月10日（土）9:00 までにレース委員会事務局へ提出し許可を受けることにより、10月9日（金）から12日（月）までの間は使用できる。

出艇から帰着するまでの間、主催者が貸与した旗を掲揚しなければならない。  
係留はリアスハーバー宮古内の指定栈橋に係留しておかなければならない。

## 20 無 線 通 信

緊急の場合を除き、レース中の艇は、無線通信を行ってはならない。またすべての艇が利用できない無線通信を傍受してはならない。この制限は、携帯電話及びGPSにも適用する。

## 21 責 任 の 否 認

本大会は、競技者が自分自身の責任（規則 4「レースをすることの決定」参照）において参加することが条件であることから、主催団体は大会前、大会中、大会後に生じた物的損傷又は身体障害、死亡に対するいかなる責任を負わない。

## 22 そ の 他 の 要 件

受付時に提示するもの

ア 2015年日本セーリング連盟メンバー証

イ バッジテスト認定証

ウ 計測証明書（国体ウインドサーフィン級、セーリングスピリッツ級、レーザー級、レーザーラジアル級を除く）は計測の受付時に提示する。

## 23 大会期間中の肖像権等について

大会期間中に撮影された映像、写真及び個人名を含む成績は、希望郷いわて国体宮古市実行委員会のホームページ及び関係団体ホームページ、希望郷いわて国体宮古市実行委員会又は宮古市が発行する報告書、広報紙、ホームページ等に掲載されることがある。

## 24 本要項に関する問い合わせ先

希望郷いわて国体宮古市実行委員会事務局

（宮古市教育委員会事務局 生涯学習課 いわて国体推進室）

〒027-0038 岩手県宮古市小山田2丁目1番1号 宮古市民総合体育館内

TEL：0193-77-5117（担当：長塚）

FAX：0193-77-5118

電子メールアドレス：2016kokutai@city.miyako.iwate.jp